

## ●水道事業会計

### <平成30年度決算額>

	収 益 的	資 本 的	備 考
収 入	13億1,635万円	3億1,622万円	※資本的収入のうち、翌年度繰越額に係る財源充当額 1億1,910万円
支 出	12億2,102万円	7億2,056万円	
差 引	9,533万円	▲ 4億434万円	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 5億2,344万円（資本的収支の不足額 4億434万円と翌年度繰越金に係る財源充当額 1億1,910万円）は、損益勘定留保資金などで補てん。

## ●公共下水道事業会計

### <平成30年度決算額>

	収 益 的	資 本 的	備 考
収 入	17億3,291万円	12億9,352万円	※資本的収入のうち、翌年度繰越額に係る財源充当額など 1億2,575万円
支 出	15億9,955万円	19億1,936万円	
差 引	1億3,336万円	▲ 6億2,584万円	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 7億5,159万円（資本的収支の不足額 6億2,584万円と資本的収入のうち、翌年度繰越額に係る財源充当額など 1億2,575万円）は、損益勘定留保資金などで補てん。

水道事業・公共下水道事業会計は、民間会社のように、その事業の収入で支出を賄う独立採算の企業会計です。収益的収支は、人件費や物件費などの毎年必要な経費、資本的収支は、新しい管の敷設などに必要な経費のことです。